

盛岡ヘアメイク専門学校
平成27年度自己評価報告書

学校法人盛岡理容美容学園

自己点検表

(1) 教育理念・目標

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか(専攻分野の特性が明確になっているか)	3.4
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	2.9
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来像などが学生・保護者に周知されているか	2.8

① 課題

- ・保護者向けに資料がもう少しあって良いのではないか。
- ・学生の様子をお知らせしてはどうか。
- ・学校の理念など、周知されていないのではないか。
- ・保護者への周知が十分とはいえない。

② 今後の改善方策及び計画

- ・学校の様子がわかる資料を発送することを検討する。
- ・今年度のパンフレット等で学校の理念をより知ってもらえると思う。

(2) 学校運営

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
目的に沿った運営方針が策定されているか	2.9
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.1
運営組織や意思決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3.1
人事・給与に関する規程等は整備されているか	3.2
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.2
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.8

① 課題

- ・理事会・評議員会の会議の情報開示が少ない。
- ・パソコンスキルの格差による業務の非効率性がまだある。
- ・業務の効率化は個人差が大きく個人差をなくす取り組みがなされていない。

② 今後の改善方策及び計画

- ・学校法人の情報開示に努める。
- ・パソコン研修を実施する。

(3) 教育活動

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.3
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間は明確に確保されているか	3.1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.1
関連分野の企業・関係施設等・業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が行われているか	2.9
関連分野における実践的な職業教育(産学連携により職業体験・インターンシップ・実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	3.3
授業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2.7
成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.5
資格取得に関する指導体制・カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.2
関連分野における先端的な知識・技能等を修得させるための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	2.9
人材育成目標に向けた授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.5
関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	3.1
職員の能力開発のための研修が行われているか	2.9

① 課題

- ・サロン実習・校外学習の評価を明確化(コメントはあるものの具体的な数値等記載がないこと)すべきである。
- ・教員の不足と年齢層の偏りの解消を図る必要がある。
- ・人員の不足もあって、教員スキルアップ、資質向上の為の取り組みが不足している。

② 今後の改善方策及び計画

- ・教育課程編成委員の意見を伺いカリキュラムの見直しを図る。
- ・外部講師の授業評価を3科とも実施した。
- ・7月に新任教諭1名を採用した。10月に産休教諭が復帰予定である。
- ・企業と連携して技術研修会を実施する。

(4) 学修成果

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
就職率の向上が図られているか	3.6
資格取得の向上が図られているか	3.6
退学率の低減化が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.9
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校に教育活動の改善に活用されているか	2.9

① 課題

- ・卒業生の行動、追跡が不十分なため、把握できていない。

② 今後の改善方策及び計画

- ・学校に来校する卒業生から同級生の情報収集に努めたい。

(5) 学生支援

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.4
学生相談に関する体制は整備されているか	3.2
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.1
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3.1
高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	2.8

① 課題

- ・高校等から模擬授業の依頼があった場合のみ対応している。
- ② 今後の改善方策及び計画
- ・キャリア教育授業を余裕を持って受け入れられる体制(教員数増員など)を整える。

(6) 教育環境

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.3
学校内の実習設備、インターシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.3
防災に対する体制は整備されているか	3

① 課題

- ・海外研修実施及び行き先の見直しが必要である。
- ・防火対策(避難経路、防火訓練)の確認を行いたい。

② 今後の改善方策及び計画

- ・海外研修は28年度は中止とした。
- ・防災グッズ(避難救急袋)を準備した。
- ・避難訓練を9月に実施する。

(7) 学生の受け入れ募集

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
学生募集活動は、適正におこなわれているか	2
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	1.9
学納金は妥当なものとなっているか	2.9

① 課題

- ・入学者数が減少がすべてである。

② 今後の改善方策及び計画

- ・体験会の実施内容を教務と協議の上決めていく。
- ・法人・学校職員一体となり学生数確保に取り組む。

(8) 財務

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.8
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.9
財務について会計監査が適正に行われているか	3.1
財務情報公開の体制整備はできているか	2.7

① 課題

- ・学生数の減少で減収になっている。
- ・監事の監査は定期的に行っている。

② 今後の改善方策及び計画

- ・財務諸表の開示を図る。

(9) 法令順守

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.4
個人情報に関して、その保護のための対策がとられているか	3.3
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.8

① 課題

- ・法令順守に今まで以上に努めていく。

② 今後の改善方策及び計画

- ・自己評価、学校関係者委員会を実施、問題の改善に努める。

(10) 社会貢献

4 (適切) 3 (ほぼ適切) 2 (やや不適切) 1 (不適切)

評価項目	平均点
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2.6
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.2
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	2.9

① 課題

- ・講座やボランティアは依頼がある時のみ参加している状況である。
- ・以前よりもボランティア活動や地域清掃活動が減少している。

② 今後の改善方策及び計画

- ・地域社会と連携を図りボランティア活動に積極的に取り組んでいく。